

透水性インターlockingブロック 〈ウォータースルー〉 〈アクアス〉

●特長

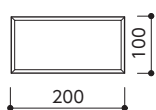
1.水たまり防止

透水効果により雨水や散水で表面に水たまりができるのを防止します。

2.エコロジー及び防災

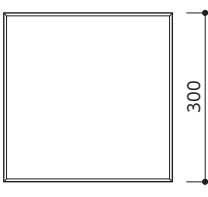
地下に浸透した水は樹木の成長を促し、さらに地下水として循環されます。また、雨水を直接排水しないため、雨水の下水道・河川等への突発的な流入を防止し、流水量抑制の効果が期待できます。

●ストレート型



使用量 (個/m²) = 50
T=60・80

●平板型



使用量 (個/m²) = 11.1
T=60・80

■製品タイプと受注生産品

製品名称	ショットブラスト	製品厚(mm)	
		60	80
ウォータースルー		受注生産	受注生産
アクアス	●	受注生産	受注生産

※大型車両が乗入れする箇所では、平板型は破損の恐れがありますので、ストレート型の使用をお勧めいたします。

▼ウォータースルー



▼アクアス



カラーバリエーション(ウォータースルー)

印刷の関係で実際の製品とは若干異なります。



オフホワイト ライトグレー オフブラック サンド オーカー ブラウン ダークブラウン レッド

カラーバリエーション(アクアス)

印刷の関係で実際の製品とは若干異なります。



オフホワイト ライトグレー オフブラック サンド オーカー ダークブラウン

白華(エフロレッセンス)について

施工後のモルタル、コンクリート製品やレンガの表面に白い粉状の物質が付着することがあります。この現象は、白華(あく、エフロレッセンス等)と呼ばれ、セメントを使ったコンクリート製品、レンガ等に見られる外観上起こりうる現象です。

白華(二次白華)は、次のように定義されています。

「セメント中の可溶成分を溶解した溶液が、セメント硬化中に内部の空隙を通して表面に移動し、空気中の炭酸ガスと反応して表面に付着した白色の物質。」
可溶成分とは、おもにカルシウム、ナトリウムですが、これらの成分が雨水、散水、降雪などの水分とともにコンクリート製品の空隙を通して表面に移動し、空気中の炭酸ガスと反応して白い結晶(炭酸カルシウム)となって現れるものです。※炭酸カルシウム=鍾乳洞の石灰石と同じもの

セメントを使用した製品や施工等には、必ず起こりうるもので、決して製品の欠陥や異常ではありません。また、製品強度に問題なく、環境に悪影響を及ぼすものではありませんが、残念ながら、現在コンクリート(セメント)製品において、この白華の確実な防止方法はないと言われてしています。

白華発生の抑制

白華の発生は、セメント硬化体(ブロック)表面からの水分の蒸発に起因します。つまり、水分が移動しやすいほど白華発生の好条件となります。白華防止対策として、設計段階で、施工後のブロックの状態を、水はけのよい、湿気の少ない構造にすることをお勧めします。(勾配、水抜き等)